

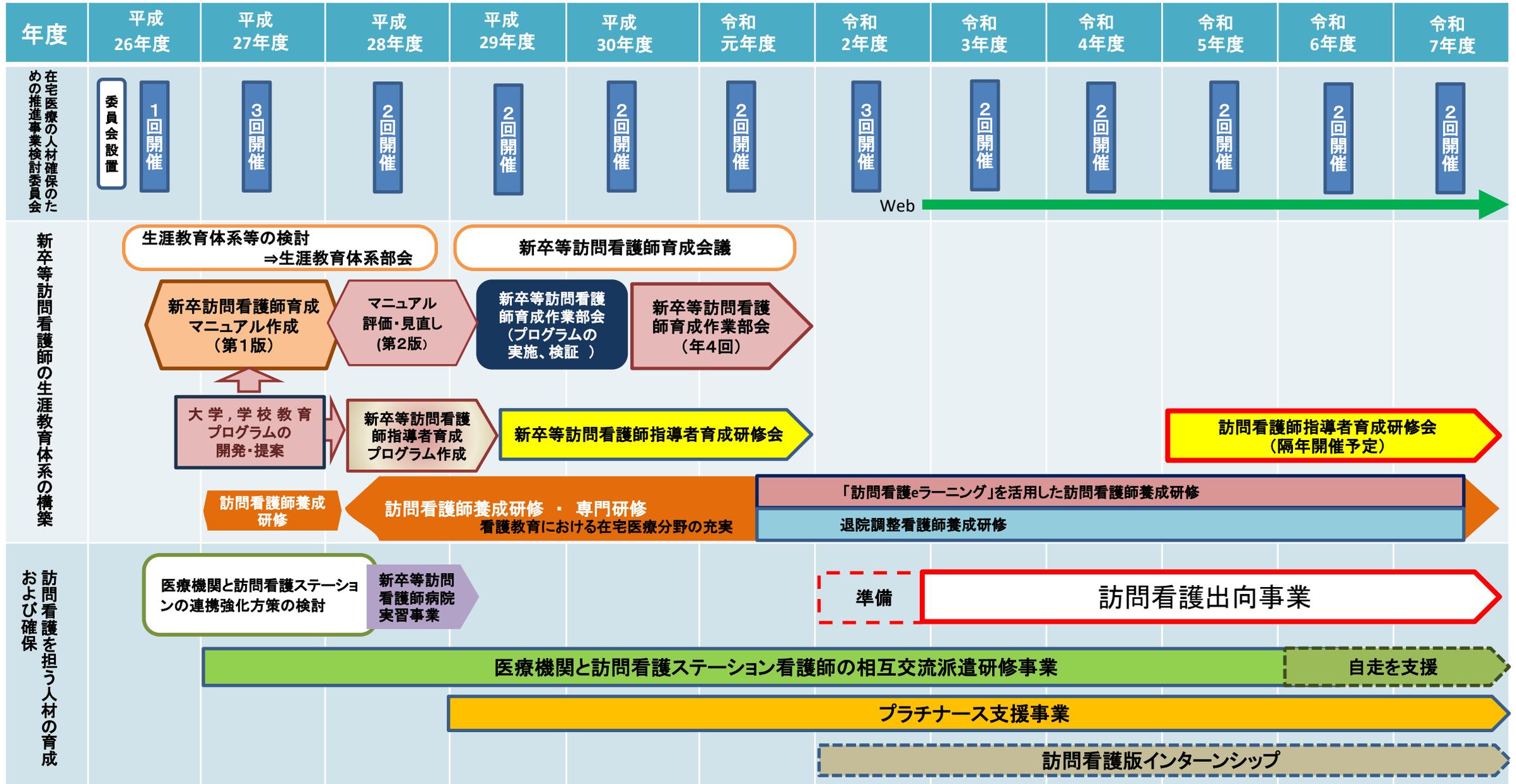


訪問看護出向事業・  
相互交流派遣研修事業  
への取り組み

---

**(公社) 広島県看護協会事業部**  
**森本 麻子**

# 在宅医療の人材（訪問看護師）確保のための推進事業経過



# 訪問看護出向事業への取り組み



# 訪問看護出向事業開始の背景

## 社会的背景

少子高齢多死社会、複数疾患を持つ高齢者の増加  
入院期間の短縮化、世帯構造の変化

## 病院

- ・早期退院・在宅療養支援の機能協が重要になった
- ・看護師には在宅療養支援の視点とスキルを身につけ、患者・家族に個別的支援を行うことが求められている

## 訪問看護ステーション

- ・訪問看護を実践できる看護人材の育成
- ・訪問看護の理解の促進

# 訪問看護出向事業に期待される成果

## 出向元の成果

出向者の成果	病院の成果
○在宅療養可能な患者像の広がり	○病院・病棟の機能強化や看護職のスキルアップへの還元
○利用者本位の看護の実践	○訪問看護ステーションとの連携強化
○在宅療養者を支えるサービスや多職種との連携・調整力	○病院や病院看護師の役割を地域にPR
○病院の看護ケアや退院支援に対する課題認識	

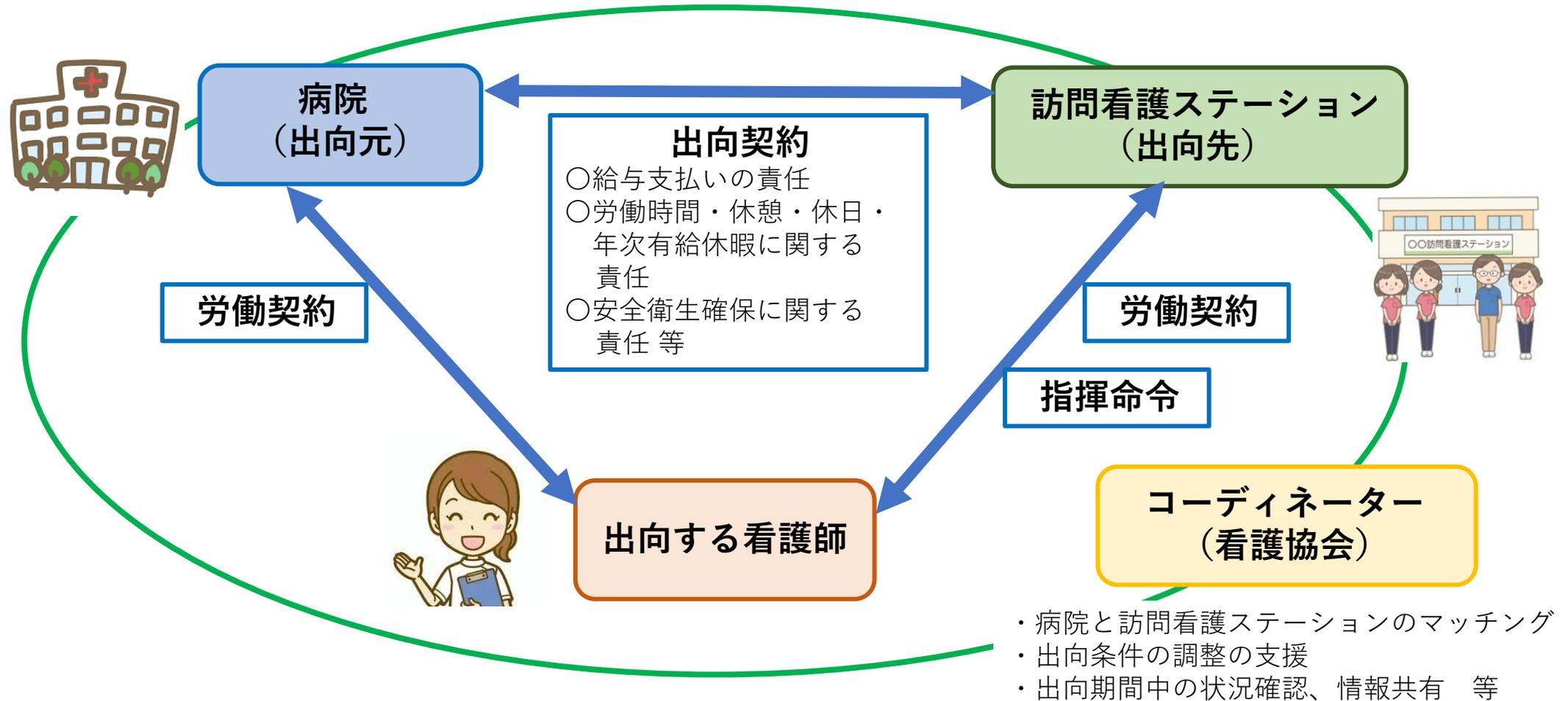
## 出向先(訪問看護ステーション)の成果

- 訪問看護の理解の促進、魅力の発信
- 病院と訪問看護ステーションの連携強化
- 訪問看護を実践できる看護人材の育成・活用

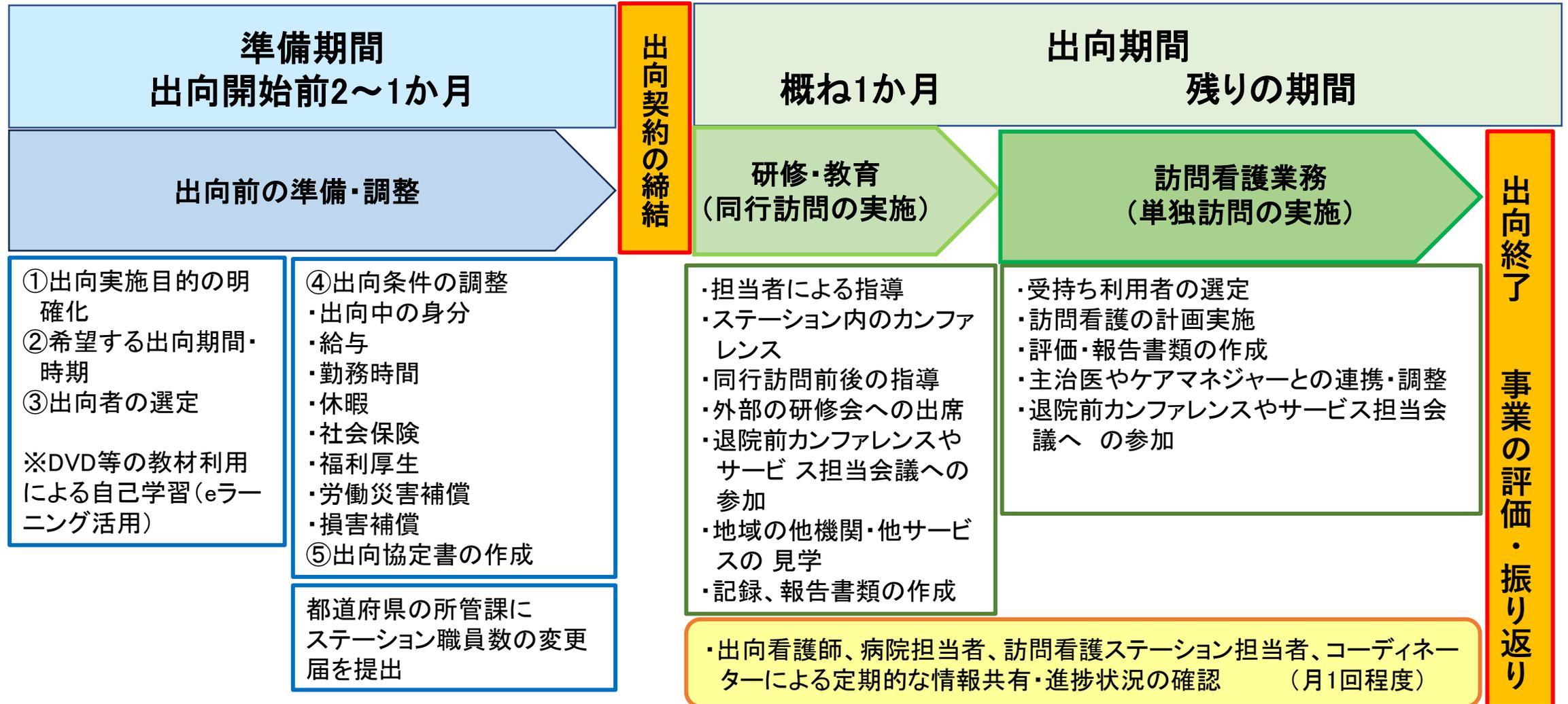
## 訪問看護利用者(患者)への効果

- 安心して在宅療養が出来る

# 訪問看護出向事業のスキーム



# 訪問看護出向事業のプロセス



# 事前準備の内容

## 病院(出向者)

### 看護管理者

- 1 院内での合意を得る
- 2 出向の実施目的を明確にする
  - ・ 施設として期待する成果
  - ・ 出向に期待すること・学んできて欲しいこと

### 出向看護師

- 1 出向者の実践目標(1か月、2か月、3か月)を明確にする
  - ・ 出向して学びたいこと
- 2 「訪問看護eラーニング」での学習 (経費は看護協会が負担)

## 訪問看護ステーション

- 1 組織内の実施体制の整備
- 2 管轄の地方厚生局へ「訪問看護事業変更届」を提出
- 3 出向者が使用する物品や移動手段の確保
- 4 出向者の雇用に伴うリスク対策
- 5 利用者や関係機関への挨拶

# 事業実績

年度	出向者	出向元	所属部署	出向先	出向期間
令和 3年度	YK	広島市民病院	脳神経内科を主とする混合病棟	広島県看護協会訪問看護ステーション「ひびき」	10/1~12/31
令和 4年度	MF	マツダ病院	地域連携センター	安芸地区医師会訪問看護ステーション	10/1~12/31
	NN	三次中央病院	地域包括ケア病棟	三次地区医師会訪問看護ステーション「スクラム」	11/1~R5 1/31
令和 5年度	SH	広島市民病院	耳鼻科・内科混合病棟	広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」	10/1~12/31
	OK	広島大学病院	患者支援センター	広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」	10/1~12/31
	YR	尾道市立市民病院	整形外科・救急病棟	訪問看護ステーション むかいしま	10/1~12/31
令和 6年度	OA	広島大学病院	混合内科病棟 *糖尿病看護認定看護師 特定行為研修修了	広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」	9/1~11/30
令和 7年度	NJ	広島市民病院	循環器内科病棟	広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」	11/1~R8 1/31

# 訪問看護出向事業における病院の成果

令和6年度報告会 病院報告より抜粋

- 1 病院・病棟機能の強化
- 2 在宅療養を支える地域の多職種との連携が強化
- 3 病院看護師のスキルアップ、キャリア形成によい影響を与えている
- 4 地域連携に関する研修が充実

(例)



- 5 出向先の訪問看護ステーションとの連携強化  
相互交流派遣研修事業に発展
- 6 地域へのPR

# 相互交流派遣研修事業への取り組み



# 相互交流派遣研修とは...

訪問看護ステーションで働く訪問看護師と病院で働く看護師がお互いの現場に出向き、現状を体験することで理解を深め、看護ケアの必要な人に対して切れ目のない適切なサービス提供について学ぶ機会とする。

## 研修内容

研修生	研修施設	具体的な研修内容
訪問看護ステーションで働く訪問看護師	病院	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域医療連携室の理解（地域の連絡体制、患者家族への支援の実際）</li><li>・ 病棟での退院支援について</li><li>・ 医療の実際（がん治療・看護・相談、その他難病等）</li><li>・ 病院のチーム医療（緩和ケア・栄養サポート）</li><li>・ 感染症対策、医療安全対策について など</li></ul>
病院で働く看護師	訪問看護ステーション	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 退院した人の在宅療養支援について</li><li>・ 在宅医療の実際 （医療依存度の高い人、緊急時の対応、看取り、他職種との連携など）</li><li>・ 日常生活上の支援の理解（清潔・整容・排泄・食事・移動等）</li><li>・ 在宅における医療処置の実際（カテーテル管理、褥瘡、輸液等） など</li></ul>

# 自走前後のイメージ

	自 走 前	自 走 後
研修時期	10～11月	} <b>双方の話し合いで決定</b>
研修日数に	基本3日間	
研修人数	1人	
研修内容	双方で決定	
研修受け入れ費用	1日につき5,000円を看護協会が支給	* 看護協会から研修費用の援助なし
看護協会への報告	規程の様式で2週間以内に報告	



病 院



- ・新卒訪問看護師の基礎研修
- ・普段経験しにくい医療行為を経験

**研修時期・日数、研修人数は双方の話し合いで決定**

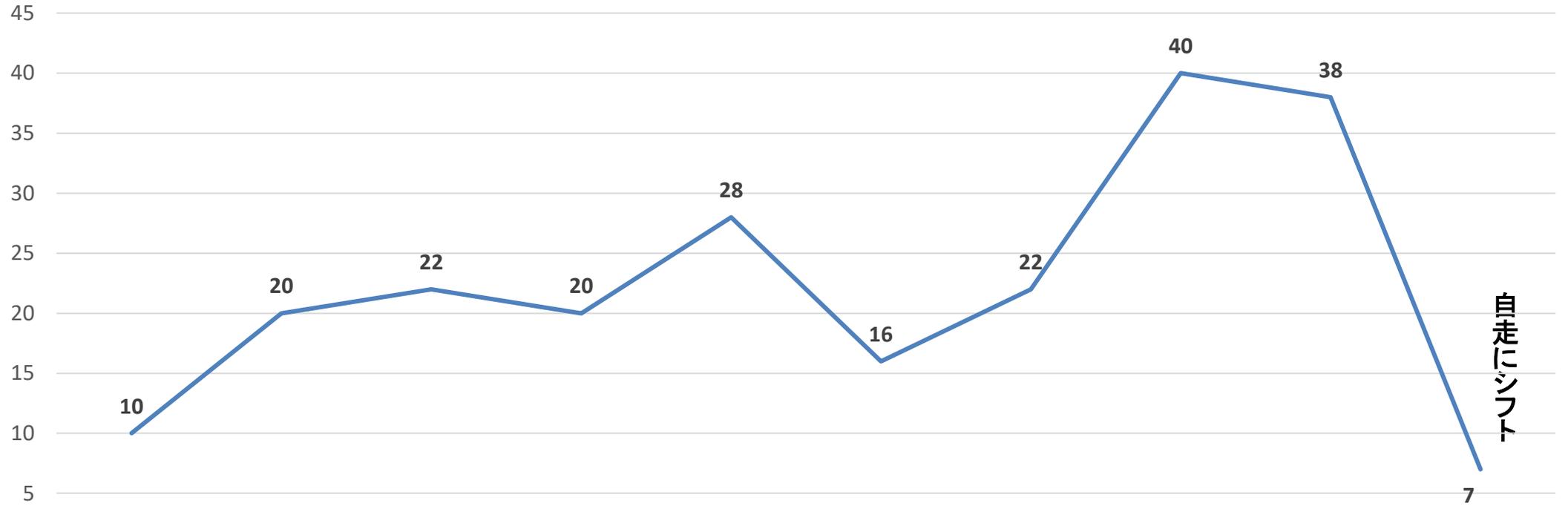
病院看護師が同行訪問により在宅看護を経験



訪 問 看 護

# 事業実績

実施施設



	H27	H28	H29	H30	R0	R2	R3	R4	R5	R6
— 実施施設	10	20	22	20	28	16	22	40	38	7

仲介6件

看護師の相互交流派遣研修事業

申込書

(ふりがた) 氏 名 (看護管理者)	
施設名 施設住所	〒
連絡先	電話： E-mail：
研修希望施設	第1希望： 第2希望： 第3希望：
派遣する看護師 ①～③を指定	① 新卒・新人～3年未満 ② 中堅 ③ その他( )
研修先について の希望を記入し てください	

<個人情報の取り扱いについて>

本会の個人情報保護方針および規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。  
 事前申し込みに応じて得た個人情報は本事業の運営に用い、この利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。  
 (公社) 広島県看護協会



地域包括ケアを推進していくためには、病院と訪問看護の連携は必須です。

顔の見える関係を作るきっかけとして、ぜひ相互交流派遣研修事業にご参加ください。

自走が難しい施設は看護協会が交流先の調整を行います。

5月の集中発送で申込書を送ります。指定の申込書で事業にご参加ください。

おわりに

是非協会事業にご参加ください。

